

## 令和4年度 学校評価表職員自己評価 集計結果

今年度の重点目標について、学校としての取り組みがどうか、職員（38名）が年度末評価を行いました。

○評価方法は次の5段階です。

A：目標を達成している。 B：目標をほぼ達成している。 C：どちらともいえない。 D：目標をやや達成していない。 E：目標を達成していない。

○項目の次にある数字が、A～Eを選んだ人数です。

△：70～75%  
 ×：60～69%  
 xx：50～59%  
 xxx：50%未満

表中の%は選択肢「A」「B」を選択した割合を示す。

今年度の重点目標		A	B	C	D	E	推移グラフ	R2	R3	R3	評価		
								年度末評価	年度末評価	年度末評価			
生徒指導	自主自律精神の養成	1	TPOをわきまえた服装・態度がとれるよう、生徒の自主的な取り組みを促し、支援する。	0	26	11	0	1		74%	84%	68%	×
		2	面談週間や日々の生徒との会話の中で相互理解を深め、生徒自ら意見を発信、受信できる環境を授業やHRで整える。	3	27	8	0	0		80%	77%	79%	
		3	いじめ・体罰等のない安心、安全な学校を作る。	11	18	9	0	0		94%	84%	76%	
	「生きる力」の育成	4	あいさつの励行をはかり、豊かな人間関係と互いの人格を尊重しあう人権意識を育成する。	5	22	9	2	0		86%	81%	71%	△
		5	支援を必要とする生徒へのサポート体制を充実させる。	3	23	12	0	0		77%	74%	68%	×
学習指導	学力の向上	6	校内外に向けて積極的に授業を公開し、職員が相互に研鑽して授業改善に努める。	1	17	15	5	0		57%	52%	47%	xxx
		7	タブレット端末を活用することで、協働学習や課題解決型学習等の要素をより一層授業に取り入れ、生徒の学習意欲の喚起に努める。	8	19	9	2	0		51%	71%	71%	△
		8	教科間の連携をとりながらタスクテスト、週末課題を充実させ、家庭学習習慣の定着をはかる。	3	8	24	3	0		60%	42%	29%	xxx
	進路希望の実現	9	個人面談を重視し、必要な進路情報を生徒・保護者に提供して進路意識を高め、第一志望の実現をはかる。	1	25	12	0	0		86%	71%	68%	×
		10	高大連携を図ることにより、生徒の興味関心、意欲を喚起し幅広い進路実現につなげる。	2	11	21	4	0		69%	81%	34%	xxx
		11	キャリアセミナーや出張講座を開講し、実際に参加・体験することを通じて職業観や探究心を育成する。	2	15	15	5	1		57%	52%	45%	xxx
		12	学年会、職員会を通じ、進路情報や課題を職員間で共有する。	1	20	12	4	1		71%	77%	55%	xx
	特別活動	クラブ活動の充実	13	生徒が活動計画をたて、実践するなど、クラブ活動を通じて自主自律の精神が育成できるよう支援する。	6	20	12	0	0		74%	74%	68%
14			メリハリのあるクラブ活動を通じて文武両道を実現し、協力して物事を達成できる喜びと感動を体験させる。	2	20	15	1	0		66%	58%	58%	xx
生徒会活動の充実		15	生徒が活動計画をたて、実践するなど、生徒会活動を通じて自主自律の精神が育成できるよう支援する。	1	26	11	0	0		83%	74%	71%	△
		16	弥生祭などの行事を通じて、地域の方々や保護者との連携をはかり、協力して物事を達成できる喜びと感動を体験させる。	4	21	13	0	0		77%	55%	66%	×
開かれた学校づくり	情報の発信	17	学校HPや弥生NEWS、学年通信などを充実させ、学校の様子や生徒の活動を広く伝える。	3	22	9	4	0		66%	48%	66%	×
		18	オクレンジャーを活用して、学校情報を保護者に伝える。	8	25	4	1	0		83%	77%	87%	
	外部連携の強化	19	中学校の高校視察受け入れや中学校での説明会を積極的に行い、地元中学校との連携をはかって本校の特色を広く伝える。	6	18	12	2	0		57%	65%	63%	×
		20	授業や行事など様々な場面で地域や保護者との連携をはかる。	1	13	22	2	0		60%	29%	37%	xxx